令和６年度

厳冬期における避難所運営・宿泊演習

～能登半島地震の経験や課題を踏まえて～

この機会に防災・減災について、一緒に考え・学びませんか？
参加費無料で誰でも自由に参加できますので、
気軽にご参加ください。

入場無料

日時 令和７年1月29日(水)～1月30日(木)

場所 札幌市北区体育館 札幌市北区新琴似8条2丁目1番25号

開　場　1月29日(水)12時00分より
第１部　1月29日(水)13時00分～1月29日(水)18時00分
第２部　1月29日(水)18時20分～1月30日(木)10時30分

※第１部はどなたでもご自由にご参加できます。
※第２部は事前に参加を申込まれた市町村職員等の方々のみご参加できます。

基調講演「健康な避難生活の実現～厳冬期の災害～」

能登半島地震発生後、北海道JMATロジスティック(避難所支援チーム)の一員として現地入りした有識者による基調講演を行います。

根本 昌宏 氏　日本赤十字北海道看護大学教授

略歴

日本赤十字北海道看護大学教授兼災害対策教育センター長。
2009年から寒冷地の災害対策、特に避難生活での健康を維持する実践検証を継続実施。
2020年から内閣府 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ委員、2022年から北海道地震防災対策における減災目標策定に関するワーキンググループ委員を務める。

パネルディスカッション「厳冬期における避難所運営の課題と対策」

厳冬期の避難所運営についての課題や対策について、官公庁(都道府県・市町村)や保健師・災害支援ナースなど医療従事者の立場から、各有識者による意見交換を行います

【パネリスト】
山崎 正人 …… 北海道総務部危機対策局危機対策課長
大場 智裕 …… 札幌市危機管理局危機管理部危機管理課長
鹿野 令子 …… 北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課課長補佐
玉井 留理子 …… 市立千歳市民病院看護部長

【コーディネーター】
根本 昌宏 氏 …… 日本赤十字北海道看護大学教授

防災展示会

災害時に活動する官公庁や医療・保健機関、民間企業等による展示ブースを設置し、防災物品等の展示を行います。
様々な防災物品を見ながら、出展者と交流することができますので、お気軽にお立ち寄りください。

自衛隊入浴セットによる足湯体験

能登半島地震の被災地においても活躍した自衛隊の入浴セットを使った足湯の体験ができます。

先着限定100名 防災啓発セットをプレゼント！

（アルファ米・飲料水・お菓子・ミニランタン）

受付順に先着100名様限定で非常食や飲料水、ミニランタンなどご家庭で使える防災啓発グッズの詰め合わせをプレゼントいたします！

官公庁・自治体・企業・団体・個人の皆様、
防災や減災対策について我々と一緒に考えてみませんか？
この機会に是非、本演習にご来場・ご参加下さい！

詳しくは裏面へ

主催：北海道・札幌市

第１部 タイムテーブル （どなたでもご自由にご参加できます。）

■ 講演・体験会場（１階 競技室）

13:00 ｜ 13:30	開会式 オリエンテーション
13:30 ｜ 14:00	基調講演「健康な避難生活の実現～厳冬期の災害～」 日本赤十字北海道看護大学教授　根本 昌宏 氏
14:10 ｜ 15:10	パネルディスカッション 「厳冬期における避難所運営の課題と対策」
15:10 ｜ 16:00	休憩時間（展示会場にて展示をご自由にご見学ください）
16:00 ｜ 18:00	防災関係機関による活動報告・説明 道総務部危機対策課、(一社)北海道薬剤師会、道保健福祉部地域福祉課、道保健福祉部医務薬務課、道保健福祉部総務課、北海道災害リハビリテーション推進協議会、北海道ドローン協会、北海道立動物愛護センター、(公社)北海道国際交流・協力総合センター、北海道総合通信局、(株)NTTドコモ北海道支社、KDDI(株)、ヤマヤ物産(有)、日本セイフティー(株)、新成物産(株)、日本郵便(株)北海道支社 ［報告・説明順］

■ 展示会場（２階 体育室・トレーニングデッキ）

12:00 ｜ 16:00　防災展示会

参加機関・企業

- ■官公庁　北海道開発局、北海道総合通信局、北海道立動物愛護センター
- ■医療・保健　北海道災害リハビリテーション推進協議会、(一社)北海道薬剤師会
- ■情報・通信　東日本電信電話(株)北海道事業部、(株)NTTドコモ北海道支社、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株)、テルウェル東日本(株)北海道支店、北海道ドローン協会
- ■放 送　NHK札幌放送局
- ■小売・防災物品等　アキレス(株)北海道営業所、イオン北海道(株)、(株)クワザワ、新成物産(株)、日本セイフティー(株)、ヤマヤ物産(有)

［順不同］

■ 屋外（体育館入口横）

12:00 ｜ 16:00　自衛隊による足湯体験

第２部 タイムテーブル

（事前に参加を申込まれた市町村職員等の方々のみご参加できます。）

■ 講演・体験会場（１階 競技室）

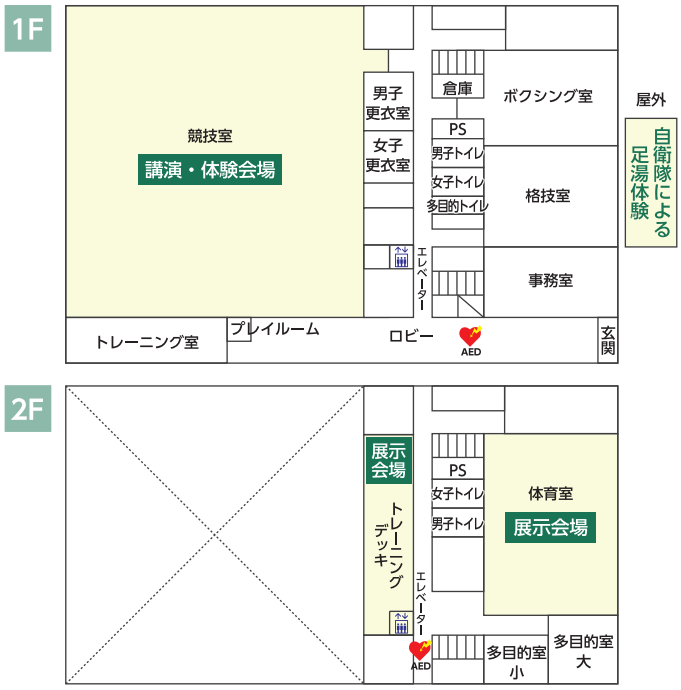
29日（水）

18:20 ｜ 19:20	非常食の加熱、夕食
19:20 ｜ 20:00	段ボールベッドの組立
20:00 ｜ 21:00	低体温症対策の実践・体験 （足元暖房の設置、湯たんぽの作成等）
21:00 ｜ 21:30	グループワーク（1）
21:30	就寝準備、就寝

30日（木）

6:00 ｜ 6:30	起床、健康調査、リハビリ体操の体験
6:30 ｜ 7:30	朝食
7:30 ｜ 8:00	グループワーク（2）
8:00 ｜ 9:00	段ボールベッドの解体、搬出作業
9:00 ｜ 9:20	防災関係機関による検証結果の説明
9:20 ｜ 10:00	グループワークの結果発表、 アンケートの記入
10:00 ｜ 10:30	閉会式

会場案内図



アクセスマップ

○ **地下鉄でお越しの場合**
地下鉄南北線「麻生駅」
3番出口から徒歩９分

○ **JRでお越しの場合**
JR学園都市線「新琴似駅」
から徒歩３分

○ **車両でお越しの場合**
体育館駐車場に限りがございますので、近隣有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

お問合せ先：北海道総務部危機対策局危機対策課　TEL：011-204-5008　mail：sakaguchi.kouichirou@pref.hokkaido.lg.jp